

町報

おぶせ

OBUSE TOWN
PUBLIC RELATIONS
MAGAZINE

Monthly
November
No.1011

11
2017

Cover 星空小学校「ダンス オブセ ダンス」
子どもたちにダンス指導する伊勢町出身の栗原佑香さん
関連ページ 10 P

特集

- ・「文化の日」表彰 P2
- ・お互いさまと
手を差し伸べる P3

お知らせ P6

農業委員と農地利用最適化推進委員
の募集
町立図書館の館長募集
町議会平成29年10月会議
税のお知らせ ほか

情報HOTLINE P10

小布施六斎市・秋の味覚祭
サテライトオフィス体験施設竣工開所式
星空小学校「ダンス オブセ ダンス」

暮らしの情報 / 戸籍の窓口 P14

健康福祉センターで開かれた「地域の担い手はぐくみ講座」。近所同士の支え合いやボランティア活動に興味のある人、在宅介護をしている人などを対象に、医療の現状や介護の方法に加え、アロマテラピーや自己整体など自分の心と体を元気にする方法も学ぶ全8回の講座です。9月5日から始まったこの講座には17人が参加、最終回の10月31日には、全ての講座に出席した受講者

に修了証が手渡されました。その内の一人、長野信善さん（中町）は89歳。毎回、最前列に座り、熱心にノートを取りながら学んでいました。14歳の時に海軍を志願、25歳でプロ競輪選手となった後、30歳から中町で自転車店を営んできました。この講座で体のことや健康について学んだおかげで、食生活に気をつけるようになり、体調が良くなっただけでなく、夫婦の会話も増えたと笑います。「脊柱管狭窄症で手術をした

まで元気でいられることに感謝しています。ここで学んだことを生かして、同じくらいの年齢の人と集まって話したりとか、一緒に付添いで出掛けるとか、何か自分ができることがないか考えています」と自分の力を役立てたいと意欲にあふれています。

支え合いの芽が育つ

講師を務めた訪問看護ステーションしなのぐらし・プラウドケア・アカデミーの大澤智恵子さんは語りかけます。



長野信善さん（写真左）と生活支援コーディネーターの伊藤由花さん

あふれる意欲「人や地域の
ために」

年齢を重ねても誰かの役に立ちたいと願う人が小布施町にはたくさんいます。今回、暮らしの中の助け合いを心掛け、活動する皆さんを取材しました。町の65歳以上の人口は平成29年10月31日現在3676人。住民の約三人に一人が65歳以上となったこの町で、誰もが安心して心豊かに暮らすために必要なことは何か考えます。

特集
◎ お互いさまと
手を差し伸べる

平成29年度小布施町

「文化の日」表彰

11月3日、町「文化の日」表彰式を公民館講堂で行いました。今年4人の個人の皆さんと1団体を表彰しました。



栗どころ市 様

地場産業を掘り起こそうと平成7年7月に栗どころ市を開催され、以後20年以上にわたり日曜朝市や直売所を運営されています。

地元農産物にこだわり、近隣をはじめ遠方からも多くの方が訪れる市に発展させ、町の農業振興に貢献されました。

（写真は代表の富岡一郎様）



市村明久 様（上町）

書道の研さんに努め、優れた作品を寺院等に残されました。その傍ら、ダイナミックで品格と個性あふれた書体は、各種団体の冊子等の題字や表彰状で町民に親しまれ、町施設等の木彫りの看板は小布施の町並みになじみ溶け込んでいます。修練された書の技術力を発揮され、文化振興や景観づくりに寄与されました。



河合秀一 様（山王島）

昭和34年から家業の牛乳店で働き、昭和59年取締役就任。平成12年には工場を現地に移し、品質の向上と生産の拡大に努めました。

町内の各学校へ給食用牛乳を提供するほか、牛乳をベースにした商品開発にも協力。昭和50年から3年間、町商工会理事を務め、産業の振興に寄与されました。



内坂 徹 様（栗ガ丘）

昭和61年から平成10年まで新生病院院長を務め、その後、栗の木診療所を開業されました。30年以上にわたり、町の予防接種や健診事業へ協力されるとともに、平成11年から今日まで中学校の校医を務め、町民の健康維持、増進に貢献され、地域医療・保健衛生の向上に寄与されました。



佐野 登 様（東京都）

昭和57年から今日まで、地域住民を対象に謡の稽古をされ、平成21年からは子どもたちを対象に「お肴謡プロジェクト」を主宰されています。

また、平成26年から町民参加型の「おぶせ能」公演に毎年参加協力され、芸術や教育の振興に寄与されました。



地域の宝を磨き、支え合いの輪を広げていきたい

町中に支え合いを

「私たち生活支援コーディネーターの役割は地域資源の再発見です。住民の皆さんと一緒に地域の宝を探して、磨いていきたい。そんな協力体制を町の至るところに作ってみたいのです。」(伊藤由花さん)

「国の福祉や社会保障制度を取り巻く環境に危機感を持っています。支え合いに関わる人を増やしていきたい。一人一人が自分ごととして考えるだ

生活支援コーディネーターの主な役割

1. 担い手やサービスの開発。担い手をサービスにつなげる
2. 支援者間のネットワークづくり
3. 地域のニーズと地域資源をマッチング

今後は、各自治会の集まりやお茶のみサロンなどへ伺い、地域の課題や困りごとはもちろん、暮らしに溶け込んでいるような自然なつながりを探しに二人は出掛けます。

身近な人に手を差し伸べる肩肘張らない支え合いが町内に少しずつ広がっています。この広がりには、誰もが安心して心豊かに暮らせる地域づくりへとつながっています。

私たちが生活支援コーディネーターです

伊藤由花さん (松の実)
Ito Yuka
小布施町社会福祉協議会
福祉活動専門員



長瀬大樹さん (中条)
Nagase Hiroki
社会福祉法人えがお
施設長



左_背中を優しく手でなでる。スウェーデン発祥の緩和ケア「タクティールケア」を体験する受講者の皆さん 中_講師の大澤智恵子さん 右_訪問看護師の豊富な経験を踏まえた大澤さんの話を熱心に聞く受講者の皆さん。前列右が長野信善さん



講座終了後、小布施荘などの福祉施設を見学。施設の生活やボランティア活動について質問がとぶ



オレンジカフェ くりんこ
開店日時：毎月第1週㊦ 13:30～15:00

「何か特別なことをする必要はありません。ただ、隣にいる人が困っていたら声を掛けてください。悩んでいたら手を差し伸べて、そして話を聞いてあげてください。自分ひとりで解決できない問題だったら町や社協などに相談してください。きつと解決策が見つかるはずですよ。見つめる受講生は大きくうなずきます。」

受講した須山かよ子さん(横町)は「これからの人生をどう生きようかと考えたとき、近所の人たちを大事にしながら孫たちが暮らしやすい地域や町にしていきたいという思いを抱きました。身近な人を大切に暮らしていきたいです」と、孫や地域への思いを語りました。

地域の皆さんが運営を担う「オレンジカフェくりんこ」

毎月、第1週の木曜午後健康福祉センターの交流室はコーヒーの香りに包まれます。「オレンジカフェくりんこ」のオープンです。オレンジカフェとは認知症の人や家族の居場所の一つで、小布施町では今年10月から始まりました。スタッフの中心は地域住民の皆さん。福祉施設や地域包括支援センターの職員も加わり、オレンジ色のステッチの入ったエプロンとバンダナを身に付け、カフェを運営しています。

カフェでは100円でコーヒーやお茶が飲めるほか、リングや手作りの料理もテーブルに並びます。料理の作り方を教

わったり、演歌や童謡を歌ったりして、スタッフもお客さんも一緒に楽しめます。

スタッフとして運営に携わる小林靖子さん(押羽)は「ここに来ていてる人の中には家族の介護をしている人もいます。介護の苦労など他の場所ではなかなか理解してもらえないことも、オレンジカフェでは『そうだよね』って共感され、受け止めてもらえます。訪れた人がこの場所になじんでくれるだけでもカフェの目的が果たせるのではないのでしょうか」とほがらかに話します。

オレンジカフェくりんこはまだ始まったばかりです。認知症の人や家族が気軽に訪れ、帰るときには心が軽くなるような場所になるよう、活動は続きます。



スタッフもお客さんも一緒に会話を楽しむ。手作り料理や得意な裁縫など話は尽きない



地域包括支援センター
所長
林 かおる
Hayashi Kaoru

安心して歳を重ねることができ
る町を一緒に作りましょう

団塊の世代が75歳以上になる2025年以降を見据え、国は医療と福祉のさまざまな施策を進めています。介護保険制度の見直しもその一つで、市町村には、高齢者の日常生活上の支援体制の充実や強化をすることが求められています。そのため、町では新たに「生活支援コーディネーター」を配置し、地域資源や地域性を生かした支え合いの仕組みづくりを進めています。

「そんなこと、おらほうの地区じゃ当たり前にやってるぞ」という習慣や、日常行われているささいなこと、なんでも構いません。生活支援コーディネーターにお話ししていただませんか。その中から、課題や具体的な行動につながるヒントを見つけます。自分たちの地域に来てほしいという自治会の皆さん、ぜひ声を掛けてください。

農業振興

農業委員と農地利用最適化推進委員を募集します

農業委員と農地利用最適化推進委員の推薦・応募を受け付けます。「農業委員会等に関する法律」が改正され、農業委員の選出方法が公選制から町長の任命制へと変更になりました。また、農地の利用集積などについて主に現場での活動を行う「農地利用最適化推進委員」を新たに設置することになりました。

○農業委員
主な業務内容

○総会での法令業務の許可、決定
○農地の権利移動、農地転用等の許可にあたり、現地調査、意見等を審議
○農地の利用の最適化の推進（農地利用の集積、遊休農地の防止・解消など）
募集人数 9人
資格 農業に関する識見を有し、農地などの利用の最適化の推進に関する事項、その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができること
※選考の際、農業経営基盤強化促進法に規定される認定農業者などが委員の過半数を占めるなどの

法的要件がありません
任期 平成30年5月13日～平成33年5月12日（3年間）
活動期間 通年

○農地利用最適化推進委員
主な業務内容

○担い手への農地の集積・集約化
○遊休農地の発生防止・解消など
募集人数 6人（担当区域は別表のとおり）

（別表）農地利用最適化推進委員の担当区域・募集人数

地区名	担当区域	推進委員の定数
第1地区	東町、上町、中町、伊勢町、中央、中扇、横町、福原、栗ガ丘	1
第2地区	大島、飯田	1
第3地区	林、山王島	1
第4地区	北岡、押羽、羽場	1
第5地区	六川、中子塚、矢島、清水	1
第6地区	中条、松村、雁田、水上、松の実、千両、クリトピア	1



資格 農地などの利用の最適化の推進に熱意と識見を有すること
任期 委嘱日から平成33年5月12日まで
活動期間 通年

○共通事項

募集期間 12月26日④～平成30年1月22日⑤
推薦・応募方法 推薦・応募書類を募集期間内に提出先へお持ちいただいたか郵送してください（期間内必着）。ただし、土曜・日曜・祝日は除きます
※推薦・応募に必要な書類は、農業委員会事務局にあります。また、町のホームページからも入手できます
■提出先・問い合わせ
農業委員会事務局（産業振興課 農業振興係）
☎026-214-9104



夜間外出時は反射材用品を活用しましょう

期間 12月1日⑤～31日⑩
重点項目
○通学路・生活道路の安全確保と歩行者保護の徹底
○夕暮れ時と夜間の交通事故防止
○飲酒運転の根絶
■問い合わせ
建設水道課都市計画係
☎026-214-9105

飲酒運転は絶対しない
「年末の交通安全運動」が実施されます。年の瀬はお酒を飲む機会が増えます。「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」「乗る人には飲ませない」「飲んだ人には運転させない」の飲酒運転しない運動を実践しましょう。

農業振興

収入保険制度に関する各種相談会が開催されます

収入保険制度に必要な青色申告に関する相談会

収入保険制度の加入を検討している皆さんを対象に、青色申告の相談会を開催します。収入保険制度は栽培する作物全体の収入を保証するもので、農産物の価格低下も含めた収入減少を補てんする仕組みです。平成30年から始まる収入保険制度を利用するには、確定申告の際に青色申告をする必要があります。青色申告をしていない農家の皆さんは、ぜひご利用ください。



収入保険制度の長野県説明会

収入保険制度に関する長野県説明会が開催されます。
参加には事前申込が必要です。希望者の氏名・住所・職業・電話番号を記載して申し込みください。
日時 12月21日④
13時30分～16時
会場 キッセイ文化ホール（松本市水汲文化会館）中ホール（松本市水汲69-2）
申込方法 NOSAI長野企画情報管理課 報管理課までFAXまたはメールで申し込んでください
申込締切日 12月16日④

長野税務署職員による専門相談

長野税務署職員が専門的な相談に応じます。（事前予約必要。相談日時は後日連絡します）
■申し込み・問い合わせ
NOSAI長野北信地域センター（長野市役所豊野支所内）
☎026-219-2893

職員募集

町立図書館の館長を募集します

○まちとよテラソ館長
募集人数 1人
任期 平成30年4月1日から
雇用条件 学歴、司書資格、年齢不問。採用後小布施町内に居住できる人
就業日数等 勤務日数は正規職員と同様。週38時間45分のフレックスタイム制
報酬・手当 37万5000円（月額）、その他手当は町規定による
その他条件 年次休暇等その他は、町規定による
申込方法 教育委員会や町ホームページにある申込書に、顔写真付き
■問い合わせ
教育委員会生涯学習係
☎026-214-9111

小布施町議会
平成29年10月会議

審議日 10月2日
補正予算について審議が行われました。
●議案
○平成29年度補正予算 1件（可決）
●専決処分の報告
○条例の一部改正 1件（報告）
●議案の概要
●平成29年度補正予算
◇一般会計 [補正額] 499万7千円
[補正後の額] 50億7,908万1千円
■歳出の主なもの
○衆議院議員総選挙費 499万7千円
●専決処分の概要
●条例の一部改正
◇土地改良事業等の経費の賦課徴収に関する条例
法令の改正に伴い、その条項を引用する規定を整理する改正を行い、議会に報告したものです。



「年末調整」は正確に申告しましょう

年末調整は、所得税を精算する大切な手続きです。
各種書類を提出する際には、注意事項等を確認し、正確に記載してください。
申告した控除額が変わるときは、確定申告で修正をお願いします。

○扶養控除等(異動) 申告書

平成29年中に結婚や出産、就職などによって扶養親族に増減があった場合や、ご自身が障害者控除や寡婦(夫)控除に該当することになった場合は申告してください。なお、申告されたご親族が他の家族の扶養となっていないか、扶養される人の所得金額が38万円以下か事前に確認してください。

○配偶者特別控除申告書

生計を同じくする配偶者の所得金額が38万円を超え76万円未満の場合で、扶養する人の所得金額が1,000万円以下の人は申告してください。

○保険料控除申請書

生命保険料や地震保険料等を支払った場合や、国民年金の保険料などの社会保険料を支払った場合は申告してください。(控除証明書や領収書の添付が必要)

○住宅借入金(取得)等特別控除申告書

1年目に確定申告によって控除を受けた場合、2年目以降は申告書と金融機関で発行する「住宅資金に係る借入金の年末残高等証明書」を年末調整の際に提出して申告してください。

なお、申告書は確定申告した年に税務署から控除できる期間分まとめて送付されています。

固定資産税 償却資産の申告をしてください

事業所や商店、農家など自営業の皆さんが所有し、事業で利用している機械・器具・備品などは償却資産として申告する必要があります。
以前から償却資産をお持ちの人には12月中に申告書をお送りしますので、必要事項を記入のうえ期限までに提出してください。

申告書が届かない人でも、事業用として新たに償却資産を購入した場合は、申告してください。申告書は役場総務課税務会計係にあります。

提出期限 平成30年1月31日Ⓢ

主な償却資産の例

- 機械及び装置 (太陽光発電システムなど)
- ※太陽光発電システムは、個人の設置であっても10kw以上のものは事業用となり、申告が必要です
- 車両や運搬機 (大型特殊自動車など)
- 器具、備品 (看板、エアコン、パソコンなど)



太陽光発電システム

決算書、収支内訳書作成の説明会が開催されます

○青色決算等説明会

営業・不動産所得

日 時	場 所
平成30年 1月12日Ⓢ 14:00～15:30	長野市豊野支所
1月19日Ⓢ 14:00～15:30	須坂市メセナホール
1月23日Ⓢ 10:00～11:30	長野市ホクト文化ホール
1月24日Ⓢ 14:00～15:30	長野市ホクト文化ホール

農業所得

1月23日Ⓢ 14:00～15:30	長野市ホクト文化ホール
--------------------	-------------

○白色決算等説明会

営業、農業・不動産所得

日 時	場 所
1月19日Ⓢ 10:00～11:30	須坂市メセナホール
1月24日Ⓢ 10:00～11:30	長野市ホクト文化ホール

■問い合わせ 長野税務署 ☎026-234-0111

個人住民税の特別徴収が義務付けられています

～特別徴収とは～
所得税の源泉徴収と同じように、事業主(給与支払者)が特別徴収義務者として、毎月従業員に支払う給与から個人住民税を差し引き、従業員に代わって市町村に納入する制度で、法律で義務付けられています。

○平成30年度からすべての事業主の皆さんに従業員の個人住民税を特別徴収していただきます

長野県と県内全77市町村では、特別徴収制度の適正運用や従業員等の納税の利便性向上のため、来年度(平成30年度)から、すべての事業主を特別徴収義務者に指定し、個人住民税の特別徴収を徹底していきます。

具体的には、平成30年5月に、「特別徴収税額決定通知書」(給与から差し引く額を従業員ごとに記載したもの)をお送りすることにより、事業所を特別徴収義務者に指定する予定です。

特別徴収義務者に指定された後は、平成30年6月支払分の給与から特別徴収税額決定通知書に記載された個人住民税額を毎月差し引き、翌月10日までに納めていただくことになります。

なお、以下の「普A」の理由に該当する事業所および「普B～普F」の理由に該当する従業員等により、当面、例外として特別徴収を行わないことができます。

区 分	符 号	理 由
事業所	普A	総従業員数※が2人以下の事業所 ※事業所全体の従業員の数で、下記「普B」～「普F」の理由に該当して特別徴収を行わないこととする対象者(他市区町村分を含む)を除いた人数
	普B	他の事業所で特別徴収されている人
	普C	給与が少なく税額が引けない人 (例:年間の給与支給額が93万円以下)
従業員等	普D	給与の支払が不定期な人 (例:給与の支払が毎月でない)
	普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)
	普F	退職者、退職予定者(5月末日まで)および休職者※ ※休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限りです

給与支払報告書の提出の都度、「普通徴収切替理由書」を提出いただくとともに、給与支払報告書個人別明細書の摘要欄に該当理由の符号(普A～普F)を記載してください。

普通徴収切替理由書の提出や該当理由の符号の記載がない場合は、特別徴収を行わないことができる理由を確認できませんので、原則、特別徴収となります。

○特別徴収に際しての留意点

退職、休職等により給与の支払を受けなくなった人がいる場合、特別徴収義務者は、市町村へ異動届を提出していただくほか、特別徴収できなくなる税額について以下のとおり取り扱っていただく必要があります。

退職、休職等の時期	特別徴収できなくなる税額の取扱い
6月1日～12月31日	・普通徴収への切替 ・退職時に支払いをする給与等から一括徴収(本人の申し出や了解を得た場合)
翌1月1日～4月30日	・本人の申し出や了解の有無にかかわらず、原則、5月31日までの間に支払いをする給与等から一括徴収

専任の経理担当者がいないことや他市町村で特別徴収義務者に指定していないこと等を理由に異動届を提出することによって、特別徴収から普通徴収へ切替えることや特別徴収の実施を拒否することはできませんので、ご理解とご協力をお願いします。



税のことで分からないことや悩んでいることはありませんか。
ちょっとした疑問でも気軽に総務課税務会計係までご相談ください。

■問い合わせ 総務課税務会計係 ☎026-214-9103

まちとしょ テラソ information

☎ 026-247-2747 / Fax 026-247-4504
 開館時間 9:00 ~ 20:00
 公式HPで最新情報をご覧ください
 12月の休館日▶5日(火)、12日(火)、19日(火)、26日(火)

「I LOVE スヌーピー」を上映します

スヌーピーやチャーリー・ブラウン、その仲間たちが繰り広げる愉快な物語。原作ファンもそうでない人も、子どもも親もシルバー世代も、すべての人たちが楽しめる映画です。



日時 12月3日(日) 10:00 ~
 場所 テラソ多目的室

12月のテラソ百選は「クリスマスを読む」

クリスマスにテーマにした書籍を集めます。クリスマスにまつわる物語を楽しんでください。



今月の棚からひとつかみ

— テラソおススメの本をご紹介します —

『一〇五歳、死ねないのも困るのよ』
 篠田桃紅 著 / 幻冬舎

長生きするにはどうすればよいのか、幸福な一生を送るにはどう生きるべきなのか。誰もが持つ人生の疑問に105歳の著者が答えます。生涯現役、一人暮らしを貫く希代の美術家、後世へのメッセージ。

『砂上』
 桜木紫乃 著 / 角川書店

守るものなんて、初めからなかった。人生のどん詰まりにぶちあたった女は、全てを捨てて書くことを選んだ。母が墓場へと持っていった秘密さえも。書くことに取りつかれた女はどこへ向かうのか? 直木賞作家の新たな到達点!

『侵略する豚』
 青沼陽一郎 著 / 小学館

ある日、太平洋を越えて35頭の種豚がやってきた。黒船の時代から食肉はいさかの種!? 「豚肉」を追いかけてアメリカ・中国へと海外取材。旅をしながら日本の食を考えた! 同時に日米の貿易問題を理解する解説書。

『思い出した訪問 人生から取った物語』
 エドワード・ゴーリー 著 / 柴田元幸 訳 / 河出書房新社

一度だけ会った奇妙な老人との約束を思い出した女の子。約束を果たそうとしたことで、女の子は老人の死を知る—人生の悲哀をゴーリー風味に味つけした大傑作。

ライオンズクラブ様から たくさんの絵本を寄贈していただきました

ライオンズクラブ様から、絵本など68冊を寄贈していただきました。深く感謝申し上げます。



3年前に寄贈していただいた絵本と合わせ、「ライオンズクラブコーナー」を設けてありますので、ぜひご利用ください。

12月のおはなし会

日時	内容
12月 9日(土) 10:30 ~	お父さんの読み聞かせ会
12月 15日(金) 15:30 ~	低学年のためのおはなし会
12月 16日(土) 10:30 ~	クリスマスおはなし会
12月 25日(月) 10:00 ~	絵本を楽しむ会 (好きな絵本を持って気軽にご参加ください)

10/14-15 小布施六斎市・秋の味覚祭 全国各地の誇りが集結

小布施六斎市が大日通り周辺で開催され、大勢の来場者でにぎわいました。

町と友好協力協定を結ぶ東京都墨田区からは、墨田区伝統工芸保存会の職人の皆さんや観光協会職員らが来町。工芸品の展示や販売のほか、江戸切子のお皿制作と藍染ハンカチ絞染めの体験コーナーなどが設けられました。江戸切子の制作体験では、江戸切子職人の山田真照さんに教わりながら、親子連れなどが丁寧にガラス皿を削り、伝統の技を体験していました。

またフローラルガーデンおぶせ周辺で同時開催された秋の味覚祭では、小布施特産の焼き栗の販売、リンゴやブドウ等のフルーツバイキング等に大勢の来場者が詰めかけ、秋の味覚を堪能しました。また園内で行われたワークショップ「小布施の暮らしの達人展」では、子どもから大人まで思い思いの作品づくりに熱中していました。

木の実を詰めるところが楽しかった。自分の部屋に飾りたいです。(ハーバリウムワークショップに参加した本間遥斗くん、ひよりちゃん)



1_直径70cm、重さ80kgの水晶が据えられた山梨県甲府市の「水晶神輿」。万燈神輿とともに、大日通りを初めて巡行した 2_瓶にドライフラワーなどを入れて作るハーバリウムのワークショップ 3_試食のリンゴをほおぼる親子。会場は旬の農産物を求めるお客でにぎわった
 ●撮影協力 町カメラリポーター 大内繁男さん・小林進さん

11/4 星空小学校「ダンス オブセ ダンス」 夢をかなえた先輩が直接指導



さまざまな分野で活躍する小布施町出身者を先生として招き、子どもたちに授業をする「星空小学校」。今回は伊勢町出身のダンサー栗原佑香さんのダンスワークショップが開催されました。栗原さんは現在、浦安にあるテーマパークのダンサーとして活躍中です。

授業では小学生から高校生まで30人が一つのダンスを作り上げました。一人一人に声を掛け、ダンスを教えた栗原さん。「ダンサーの夢を持ったのは高校生のときです。今日は、夢はかなうということ子どもたちに伝えようと思っていました」と充実した表情で話しました。

11/1 サテライトオフィス体験施設竣工開所式 公共施設の新たな活用



市村町長とテープカットをする㈱MDパートナーズの星田洋伸さん(写真左)と住友不動産㈱の今井康博さん(右)

旧横町交番の空き施設が、町外の企業や起業家に向けたお試しオフィスに生まれ変わりました。このオフィスは最長1年間利用できる場で、企業等はここを拠点に、町内での企業活動の将来性と継続性を探ります。

今年7月、町は住友不動産㈱と地方創生にかかる包括連携協力に関する協定を結び、住友不動産と連携して東京に本社のある㈱MDパートナーズを誘致しました。社長の星田洋伸さんは「町の皆さんのお知恵をお借りしながら事業を進め、小布施町とともに新しい分野を開拓していきたいです」と力強く語りました。

有料広告

栗菓子 竹風堂
 小布施本店 ☎247-2559
<http://chikufudo.com>

どら焼山 6コ入
1,404円(税込)

●各種詰合せあり

竹風堂は
国産栗100%のご安心。

どら焼を超えた
どら焼山

やわらかくてしっとりした皮に
甘さ控えめの栗粒あんが詰まった「どら焼山」。



栗林をバックに若者二人と自転車

国産自転車の普及
 小布施では明治の初め頃、小布施村の村長と横町の市川助次郎氏が初めて自転車を持りました。
 その後、1907（明治40）年頃、中町の関谷源次郎氏が自転車屋を開業しました。
 当時の自転車は、大半がアメリカ、イギリスからの輸入で、輪の大

きい28インチの自転車であり、国産車では、宮田製作所のものでありました。
 その後、大島、中町、林、伊勢町に自転車屋が開業され、国産車にも優秀な車ができ、気軽に乗れるようになりました。しかし、大正時代は、女性が自転車に乗ることはまだ珍しかったといえます。



第44回

2013（平成25）年4月に開館した小布施町文書館の収蔵品や取り組みを紹介します。

衆議院議員総選挙

衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査が10月22日に行われました。小布施町の投票率は、小選挙区選出議員選挙で64.12%となり、前回（57.24%）を6.88ポイント上回りました。

投票および開票の結果は次のとおりです。

小選挙区

○開票結果

有権者数 9,285人 投票者数 5,954人

投票率 64.12%

有効投票 5,786票 無効投票 168票

○候補者別得票数（得票順）

しのはら孝 3,350票 小松ゆたか 1,857票

橋本まさゆき 502票 こまむら幸成 77票



比例代表

○開票結果

有権者数 9,285人 投票者数 5,954人

投票率 64.12%

有効投票 5,732票 無効投票 222票

○政党別得票数

自由民主党 1,720票 立憲民主党 1,485票

希望の党 930票 日本共産党 599票

日本維新の会 408票 公明党 397票

社会民主党 159票 幸福実現党 34票

有料広告

昼 11:30~14:30
 夜 17:30~21:30
 日曜夜 17:00~21:00

冠婚葬祭は鈴花にお任せください

人生の節目節目の大切な行事は鈴花のお料理で
 専門のスタッフがご自宅までお打ち合わせにお伺いいたします。
 また送迎もお気軽にご相談ください。

鈴花

小布施

〒381-0201 長野県上高井郡小布施町小布施102-1
 TEL 026-247-6487 FAX 026-247-6987
<http://obuse-suzuhana.com/>



学校・園だより

第50回の鳳凰祭をつくった煌めく個性 小布施中学校生徒会



今年度の生徒会スローガンは、全校の良さを認め合い、その全校の良さがあふれる学校にしたいという願いのもと『個性満天』が設定された。これは鳳凰祭においても同じ思いであったため、同スローガンで進められた。

この2日間の鳳凰祭ではまさに一人ひとりの個性が存分に輝いた。そして、個性が輝くからこそ集団になったときのパワーも格段であった。聞く人の心を動かす意見発表や英語スピーチ。会場が一つとなり盛り上がったショートショー。当日までに仲間と何度も練習を重ね、励まし合いながら取り組んだ鳳凰杯や音楽会。

増田会長が語った『今を精一杯生きることが未来をつくる』という言葉通りの鳳凰祭。この記念すべき第50回の鳳凰祭は生徒全員の個性により大成功を収めた。



なかよくすごせた毎日

栗ガ丘小学校2年 町田凛さん

わたしは、おなじ町にすんでいるともだちと、かえるときにいっしょだったから、なかよくできました。3くみの4人のともだちがさくらんぼチームで、いっしょだったので、すぐになかよしになれました。

入学しきのときは、あんまりしらないひとがいたので、こわかったけど、2かけつくらいたったらともだちとすぐになかよくなれました。それと、ちがう町のほいくえんやようちえんにいたともだちは、どういふ人かわからなかったけど、いまではとってもなかよしです。

四年生になったら、クラスがえになるので、ほかのク

ラスの人とも、なかよくなれるかしんばいけどがんばりたいです。三年生まで、このクラスでもっとなかよくなりたいです。四・五・六年生で、ちがう人がきても、みんなとなかよくして、みんなとあそんでなかよくなりたいです。

なかよくするためには、あそんだりすればなかよくなれそうです。いっぱいあそんで、なかよしになって毎日をすごしたいです。

（平成28年度人権同和教育の推進に関する入選作文。一部修正・省略。学年は現在の学年）



一緒にDO!?

彩の会（絵手紙教室）



※掲載希望のグループは、公民館までご連絡ください。

絵手紙は下書きなしのぶつつけ本番で書きます。その日に描きたいものの絵を描き、感じたことを短い言葉で書きつけます。元気な日には元気なように、そうでない日はそれなりに仕上がりますが、心を込めて書いたものは形も色も言葉もその人らしくてすてきです。「ヘタでいい、ヘタがいい」とか…。

集中して打ち込む2時間は心が和む時間です。人生100歳時代。ずっと続けられる絵手紙を一緒にいかがでしょうか。（作品は北斎ホールロビーに時折展示しています。ぜひご覧ください）

教室日時 毎月第2木曜日 19:30～21:30

場所 公民館学習室

講師 尾島健太郎先生

連絡先 小林 静 ☎026-247-2481

人権フェスティバルを開催します

教育委員会生涯学習係
☎026-214-9111

同和問題をはじめ、あらゆる差別をなくし、一人一人が大切にされるまちづくりを進めるため、第43回人権フェスティバルを開催します。

今回は、昭和の歌謡史に残る「なみだの操」が大ヒットした「殿さまキングス」の多田そうべいさんに心を原点とした講演をいただきます。

日時 12月2日④ 13時30分～16時
会場 北斎ホール

内容○人権同和教育啓発ポスター・作文・標語入賞者表彰・発表
○講演会「命を考える」
講師 多田そうべいさん

クリスマスコンサートを開催します

公民館
(教育委員会生涯学習係内)
☎026-214-9111

ピアノやバイオリン、フルートが奏でる音色でくつろぎのひとときを過ごしませんか。

日時 12月15日④ 開場18時30分
開演19時

会場 北斎ホール

出演 ピアノ 中川真由美さん
バイオリン 笠井美智子さん
フルート 西澤ふみよさん
フルート おぶせの皆さん
入場料 無料

しめ縄づくり教室を開催します

老人クラブ連合会事務局
(小布施町社会福祉協議会内)
☎026-242-6665

手作りのしめ縄で新年の福を迎えませんか。しめ縄の作り方を楽しく教えていただきます。

初心者も大歓迎です。大勢の皆さんぜひご参加ください。
日時 12月24日④ 9時～11時30分
場所 健康福祉センター
参加費 500円
定員 45人
申込締切日 12月15日④

家計調査を実施しています

企画政策課企画係
☎026-214-9102
県庁情報政策課統計室
☎026-235-7073

総務省では全国で抽出した地域を対象に家計調査を実施しています。この調査は国民の家計収入の実態を明らかにし、経済・社会政策に役立てるために行われるもので、平成35年まで、小布施町が調査対象となりました。現在、町内一部の地域を対象に調査準備のために調査員が訪問しています。調査へご理解とご協力をお願いします。

調査期間 6か月
調査世帯 2調査区 13世帯
調査対象 小布施町全域(二度調査対象になった世帯は対象外です)

冬期間、資源物の日曜回収の回収時間が変わります

健康福祉課住民係
☎026-214-9109

現在、7時から9時まで実施している資源物の日曜回収の回収時間が、8時から10時に変わります。対象日は12月10日、平成30年1月14日、2月11日、3月11日です。

※回収した段ボールや古紙などは売却し、年間300万～400万円が町の収入になっています。資源物回収にご協力をお願いします

「空き家問題110番」無料電話相談会を開催します

長野県青年司法書士協議会
(担当 宮澤智史)
☎026-248-1780

司法書士による空き家問題に関する電話相談会を開催します。空き家をお持ちで悩んでいる人や空き家を相続する予定の人など、処分や活用する方法を考えてみませんか。

日時 12月3日④ 10時～16時
専用電話番号(フリーダイヤル)
0120-448-788(当日のみ利用できる電話番号です)
※相談無料。秘密は厳守します

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

融資額 子ども一人当たり350万円以内

金利 年1.76%の固定金利(平成29年11月10日現在)

返済期間 15年以内

返済方法 毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済も可能)

※詳しくは「国の教育ローン」で検索するか、コールセンターへお問い合わせください

○教育ローンコールセンター
☎0570-008656(ナビダイヤル) または03-5321-8656



■問い合わせ 日本政策金融公庫
長野支店 国民生活事業
☎026-233-2141

戸籍の窓口

※掲載は希望者のみ(敬称略)

出生 はじめまして

内田陸斗(りくと) 聡吉 東町
裕美子

岡田岬(みさき) 学 大島
美穂

結婚 お幸せに

高島岳 福原
木内美奈子 長野市

死亡 ご冥福をお祈りします

原美咲 東町
宮崎拓也 野沢温泉村

荒井佑輔 大島
寺澤麻由子 長野市

小島和之 山王島
山本綾子 横浜市

川上元 松村
米澤彰 山王島
富岡よ志子 押羽
小林太郎 中子塚

ひとのうごき
11月1日現在 (前月比)
人口 男 5,359人 (-11)
女 5,725人 (-2)
合計 11,084人 (-13)
世帯 3,794世帯 (+3)

鶴田利治 90 86 林
荒井袈裟造 91 90 大島
中込幸子 86 91 東町
田中巧 86 91 羽場
山崎和幸 97 56 北岡
土屋うめの 97 56 押羽

第31回高井鴻山席書大会

68人の参加者が「もみじ」や「大切な仲間」などの課題を丁寧に書いていました。入選作品は12月8日から1月31日まで高井鴻山記念館に展示します。

部門別特選者(敬称略)
小5 中山和南(中町) 小6 西脇美佑(長野市)
幼児・小1 山田朋佳(東町) 中1 宮川陽菜(松村)
小2 中込 桜(東町) 中2 越 愛夏(東町)
小3 吉野 眺(東町) 高校・一般 久保明美(山王島)
小4 山浦琴里(北岡)



株式会社 見海造園
一級造園技能士・庭園アドバイザー
TEL:247-2887
FAX:247-5633
E-mail: obuse@niwahana.net
消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します



庭の存在がライフスタイルを変える
庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐採までお任せください。その他何でもご相談ください！
庭園工事 茶庭・一般住宅庭園・修景工
設計・施工・管理
エクステリア工事 門扉・フェンス・カーポート
石工事 灯籠・石積み・墓石・記念碑
その他 消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等



伊勢町モデルハウスオープン!
健康優良住宅&ZEH(ゼロエネルギーハウス)&制振住宅(地震の揺れを半減)です!!
地震に強い、あったかい、カッコイイなんて今ドキ当たり前と考えています。そこにプラスα「健康」を意識してみても、どうでしょうか。
この伊勢町モデルには、「ひとつの答え」があると思います。皆様のご来場をお待ちしております。
伊勢町分譲地内:敷地49坪,床面積30坪,他社流施工面積45坪
エアコン1台で冷暖房!事前予約制(水曜・祝日休館)
小布施「夢の家」株式会社イマイ企画
福原 216-14/TEL247-1101/FAX247-1102/www.obuseyumenoya.com

日・曜	行事名	時間	場所	ページ
1 金	第3回語らい座 年末の交通安全運動 ～ 31日	18:30～	公民館講堂	6P
2 土	人権フェスティバル	13:30～	北斎ホール	14P
3 日	エンゼルクリスマスコンサート	10:00～	エンゼルランドセンター	16P
4 月				
5 火	エンゼルあそびの広場 (2歳児) 親子クッキング	9:45～	エンゼルランドセンター	
6 水				
7 木	エンゼルあそびの広場 (1歳児) 親子クッキング オレンジカフェくりんこ 特定任意(事前)講習会	9:45～ 13:30～ 18:30～	エンゼルランドセンター 健康福祉センター 須坂警察署	
8 金	エンゼル手作りおもちゃの日 企画展「おぶせミュージアムコレクション展」 ～平成30年2月14日 冬季展「高井鴻山と師・知友展」 ～平成30年4月18日	10:30～	エンゼルランドセンター おぶせミュージアム・中島千波館 高井鴻山記念館	
9 土	小布施会議 ～ 10日		北斎ホールほか	
10 日	資源物の日曜回収	8:00～ 10:00	生活支援ハウス駐車場	14P
11 月				
12 火	エンゼルあそびの広場 (1歳児) ダンスで脳元気教室	9:45～ 13:30～	エンゼルランドセンター 健康福祉センター	
13 水	エンゼルあそびの広場 (2歳児) ウォーキング健康教室	9:45～ 13:30～	エンゼルランドセンター 健康福祉センター	
14 木	エンゼルあそびの広場 (0歳児)	9:45～	エンゼルランドセンター	
15 金	エンゼルおはなしの日 クリスマスコンサート	10:30～ 19:00～	エンゼルランドセンター 北斎ホール	14P
16 土				
17 日				
18 月				
19 火				
20 水	須高広域シルバー人材センター入会説明会	13:30～	桃源荘	
21 木				
22 金	エンゼル誕生会	10:30～	エンゼルランドセンター	
23 土				
24 日	しめ縄づくり教室	9:00～	健康福祉センター	14P
25 月	チャレンジのど自慢教室	13:00～	健康福祉センター	
26 火	オペラ教室「ラ・ボエーム」 消防年末夜警 ～ 30日	18:00～ 21:00～	公民館講堂 町内一円	
27 水				
28 木	仕事納め			
29 金				
30 土				
31 日				

有料広告

やすらぎ「お墓」の
やすらぎあん 施工実績 3050基

☎ 0120-782-778 ながの農業協同組合指定店 やすらぎあん 検索

おぶせっこ 11月生まれ 大集合!!

子どもは宝!再発見 おぶせ口頭詩プロジェクト

つぶやきを紹介します

娘「雪ってお日様に当たるとどうなると思う?」
父「どうなるの?」
娘「キラキラ光るんだよ」
◆パパとのお散歩中。

ゆいちゃん / 4歳

子どもは宝!再発見 おぶせ口頭詩プロジェクト

つぶやきを紹介します

「ママおひなさまになるの?」
◆私(母)が化粧している時にもうそろそろおひなさまを飾ろうねと話した後で。

ゆりちゃん / 2歳8ヶ月

くぼ・しおり H24.11.13生
久保 志織ちゃん



「面白いことが大好きな志織。いつも笑顔をありがとう!」
◎久保いずみ(山王島)より

とよだ・さや H27.11.17生
樋田 紗弥ちゃん



「2歳おめでとう!また一緒に大好きな動物園行こうね♡」
◎樋田昌朗◎弥生(中町)より

12月生まれの小学生以下の皆さんを募集中!!①名前(ふりがな)②生年月日③性別④電話番号⑤応募者の名前・自治会⑥メッセージ(30字まで)⑦写真を役場総務課総務係まで(先着4人)。(データは2MB以下)
●応募締切 11月30日
●応募先 総務課総務係 ☎026-214-9100(直通)
✉soumu@town.obuse.nagano.jp

エンゼル通信

問い合わせ エンゼルランドセンター ☎026-247-2137



エンゼルランドセンターの情報をご覧いただけます

12月のイベント クリスマスコンサート

ひと足早いクリスマス。どこかで一度は聞いたことのあるクリスマスソングを中心に、一緒に歌ってホッとステキな時間を楽しみましょう。
日時 12月3日⑩ 10:00～11:00
出演 ピアノ 田中 恵さん
トランペット 吉澤賢一さん
入場料 無料



12月の各種相談

問い合わせ 各種相談 ☎026-247-3111

相談内容	日時	相談員	場所等
人権相談	6日 ㊦ 12:30～14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール相談室 ☎内線545
心配ごと相談	5日㊦、19日㊦ 13:00～15:00	民生児童委員	北斎ホール事務室
行政相談	15日 ㊤ 9:30～11:30	行政相談委員	北斎ホール相談室
あったか介護談話室	18日 ㊦ 13:30～15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳幼児健康相談	6日 ㊦ 9:30～11:30	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり相談	20日 ㊦ 14:00～16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階音楽室
結婚相談	毎週㊦・㊦・㊦ 10:00～12:00 13:00～15:00	結婚専門相談員	公民館結婚改善委員会室
ひきこもり・こころの健康相談	毎週 ㊦・㊤ 10:00～16:00	臨床心理士	北斎ホール事務室
法律相談	20日 ㊦ 14:00～16:00	弁護士 ※要予約	北斎ホール相談室

結婚相談は27日㊦、28日㊦、ひきこもり相談は29日㊤は休業

寄付のお礼

厚くお礼申し上げます。

- 千葉県柏市 高橋 健一様 44,000円
- 東京都千代田区 中島 奈穂様 32,000円
- 千葉県長生村 市東 徹様 30,000円
- 神奈川県横浜市 加藤 哲様 30,000円
- 東京都江戸川区 佐久間 和子様 15,000円

福祉基金へ

- 小布施町消費者の会様 8,694円
- そよ風の会様 5,000円
- いきいきサロン支援協力員一同様 5,000円
- 小布施九条の会様 3,000円
- 総合文化祭フリーマーケット出店者一同様 7,500円

忘れて12月の納付
固定資産税 3期
納期限は 12月25日㊦です

Health 情報 みんなの健康ひろば

特定健診の受診率をお知らせします

～特定健診は平成30年1月末まで受診できます～

町国民健康保険加入者の平成28年度特定健診受診率は47.7%です。昨年度より1.4ポイント上がりました。(国と町国保では平成35年度までに受診率60%を目標に取り組んでいます)

特定健診は平成30年1月末まで須高地区の医療機関で受けられますので、ご自身の体の健康を確認し、生活習慣を見直すためにもぜひ受診しましょう。

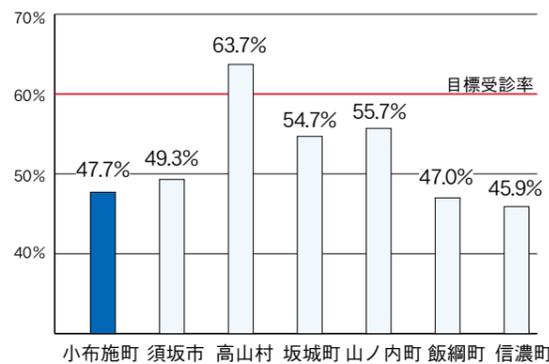
特定健康診査受診率 ()内は県内順位

	平成28年度	平成27年度
小布施町	47.7% (46位)	46.3% (50位)

健診結果や体調、食事のことなど健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。

■健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

近隣市町村特定健診受診率



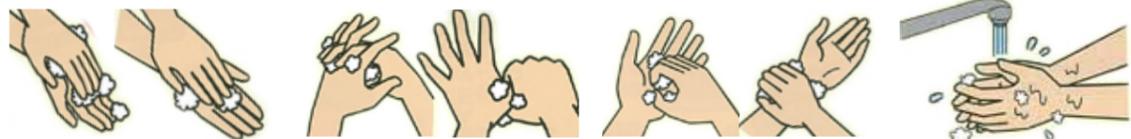
きちんと手洗いしてインフルエンザや食中毒を予防しましょう

～「手洗い」の仕方を確認してみましょう～

毎年、冬から春は風邪やインフルエンザが流行します。またノロウイルス等による食中毒も多く

発生しています。どちらも予防に大切なのは、小まめな「手洗い」です。この機会に手洗いがきちんとできているか確認してみませんか。

衛生的な手洗いのしかた



1. 手をぬらしてから石けんを泡立て、手のひら、手の甲をよく洗います
2. 指の間、付け根を洗います(指の間や付け根は汚れが残りやすい部分です)
3. 指先、手首を洗います(指先、手首は汚れが残りやすい部分です)
4. 流水で十分にすすぎ、ハンカチやペーパータオルで水分をふきとります

出典 公益社団法人日本食品衛生協会「手洗いマニュアル」

series 60 Obuse 彩発見

「寄っとくくない 見てくくない」

広報員がお気に入りの場所を紹介します



1_2_ 入り口の掲示板。道行く人を見守る地蔵菩薩(写真1)と観音菩薩(写真2)
3_ 木立に囲まれた静かな参道

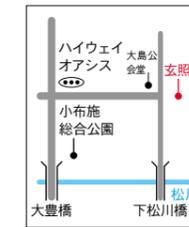
葦澤義文さん(玄照寺住職)のコメント

掲示板は平成元年ごろから始めました。以来、毎月1日と15日の2回書き換えています。時折、読んでいる人から「毎回楽しみにしているよ」と言われることが張り合いになっています。

私のお気に入り

玄照寺の掲示板です

『たったの一言が人の心を潤す』。参道入り口に建立されている地蔵菩薩と観音菩薩に囲まれた中に、寺の住職様が書かれた言葉があります。その言葉は日々の生活に潤いをもたらす、心が洗われるかのようです。生き方、指針を示してくれ心を正すことができます。足を止めてゆっくりとご覧ください。



広報員
木下朝子さん
きのした・あさこ(飯田)

おぶせ自然暦 vol.68

four seasons in obuse

晩秋の山の赤い実—サルトリイバラ

晩秋の雁田山にサルトリイバラの赤い実が、季節に取り残されたかのように枝に光っています。

サルトリイバラはつる性の植物で、節々に鋭いとげがあり、そのとげに猿もひっかかりそう。というところから名付けられました。雌雄異株の植物で5月ごろ花が咲き、緑色の丸い実が秋に赤く熟します。サルトリイバラ科の植物は、他にシオデとヤマガシユウがあります。サルトリイバラ科の植物をすべて見ることができるのが雁田山です。案内人：清水照雄さん(栗ガ丘)



1_ 赤く熟したサルトリイバラの実 2_ 夏頃の実 3_ サルトリイバラ科のシオデの実。仲間のヤマガシユウの実も黒く熟す
撮影日：11月8日
撮影地：雁田山

骨コツ貯筋プログラムで介護予防を始めましょう



「骨コツ貯筋プログラム」は骨や関節、筋肉を強化するトレーニングで、介護が必要にならない体づくりを行うものです。

専門スタッフが筋力、筋量、骨密度、姿勢など体の状態を評価し、一人一人に合わせてトレーニングの指導、サポートをします。

対象者 問診を行った結果、運動機能の低下が見られる65歳以上の人で、トレーニングに際し健

康上の支障がない人(医師の意見書が必要な場合があります)

プログラム内容 毎週1回2時間(全10回)

- 健康チェック(血圧体温等)
- 個別運動プログラム作成
- トレーニングマシンでの運動
- 自宅でできる個別トレーニングの提案 など

日時 希望を伺い、申込状況により調整します

場所 新生病院

参加費 3,000円(10回分)

定員 20人

その他 無料で送迎します

■申し込み・問い合わせ 地域包括支援センター ☎026-242-6680

子どもの健診

乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談もお受けしていますのでぜひご利用ください。

会場はいずれも健康福祉センターです。

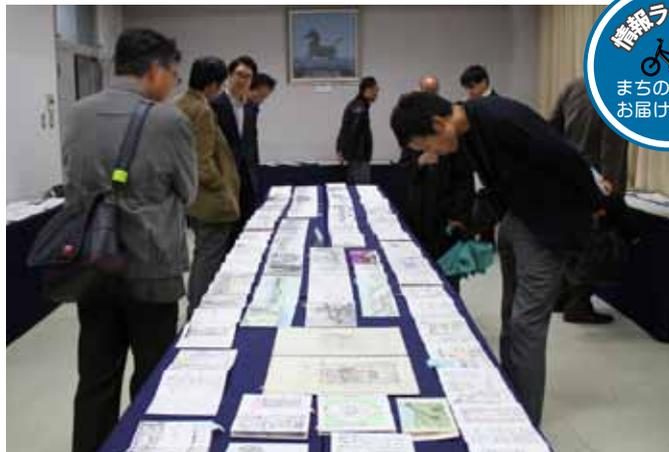
健診	日時	対象
10・11カ月児健康診査	12月19日☽ 受付 13:00～13:15	平成29年 1月～2月生まれ
3歳児健康診査	12月20日☽ 受付 13:00～13:15	平成26年 9月～11月生まれ
3・4カ月児健康診査	12月21日☽ 受付 13:00～13:15	平成29年 8月～9月生まれ
子育て教室「こっこ塾」(6・7カ月)	12月22日☽ 受付 9:30～9:45	平成29年 5月～6月生まれ



建築家宮本忠長さんをしのぶ

昨年2月に逝去された建築家、宮本忠長さんの足跡をたどる講演会が10月28日北斎ホールで開かれ、県内外から建築関係者など約400人が集まり、数々の業績と人柄をしのびました。またロビーには設計した建物の完成図や、旅先などで描いたスケッチ約200点が展示され、来場者は感性あふれる絵や文章に見入っていました。

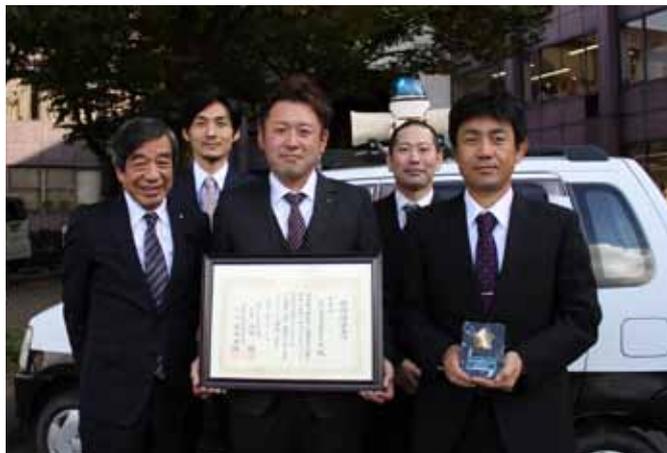
北斎館や周辺の建物、小布施中学校、勤労青少年ホーム（現在の北斎ホール）などは、歴史や風土と調和した建物や空間として宮本さんが手掛けたもので、町民はもとより、町を訪れる大勢の皆さんに親しまれています。



青パト巡回で特別功労賞を受賞

小布施町商工会青年部の皆さんによる青色防犯パトカーでの夜間巡回活動が、積極的に地域安全活動を推進し、安全で安心なまちづくりに貢献をしたとして、関東管区警察局長と関東防犯連絡協議会から特別功労賞が贈られました。平成15年に始めた巡回活動。現在は青年部会員55人が順番に一月に3回、駅や公園、公共施設などを回っています。

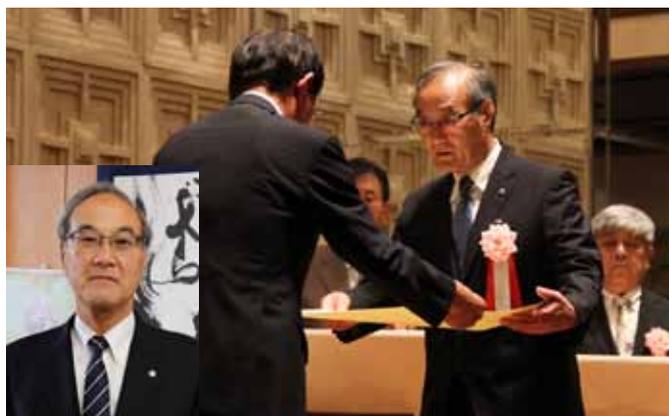
青年部長の湯本孝正さん（伊勢町）は「先輩方から続けてきた活動により、不審者の出没が減っています。町の安全にこれからも役立っていきたい」と語りました。



畔上洋さん全国監査委員表彰受賞

小布施町代表監査委員を務める畔上洋さん（六川）が、監査事務に尽力され、地方自治の振興発展に貢献し、その功績が顕著として、8月25日に長野県町村監査委員協議会表彰を、11月1日には全国町村監査委員協議会表彰を受賞されました。

畔上さんは平成22年10月から小布施町代表監査委員を務め、現在7年目。町の財務や事業についての監査に加えて、財政援助を行っている団体が執行する事務の調査や、住民からの直接請求による事務監査等の業務を務められています。



長野県町村監査委員協議会で表彰を受ける畔上さん

編集後記

▼カメラ・ビデオレポーターの皆さんに町の行事を記録していただき、ありがとうございます。六斎市も撮影していただき、今号を製作しました。

六斎市同日開催の総合文化祭で、ビデオレポーターが作品上映会「ビデオデポ」を初めて行いました。歴代レポーターが撮影した御柱祭や荒井広宙さんのパレードなど50作品を用意して上映。多くの人が訪れました。恒例行事も数年経てば、貴重な記録となり私たちの記憶を呼び起こします。これからもレポーターの皆さんと大切に残していきます。（関口）

▼今年も小中学校や園の給食に出された栗ごはん。町内の農家に提供いただいた大粒の栗、計71kgを約50人の有志の皆さんがむいてくださいました。14年前、酒井かず子さん（雁田）は、給食で県外産の甘露煮を使った栗ごはんを出していると聞き、地元の栗を食べたいと皮むきを始めました。「もし小布施を離れても、子どもの時に小布施栗を食べたことを自慢に思つて」。栗農家や皮むきの皆さんに支えられている小布施の秋の味覚、栗ごはんです。（小橋）